

脂肪肝
安易な放置禁物

平均寿命の延長に伴つ
命を落としています。

平均寿命の延長に伴つて、今は2人に1人ががんになります。国内の死亡者数でその90%が肝炎ウイルスが肝臓がん(転移性を含まず)に関与しているために、感染は悪性腫瘍において肺、胃がなければ自身に関係のな

われた方は少なくいないのではないかでしょか？（健診を受けた方の実に10～40%にも及ぶことが知られています）

計算になります。治療法が確定した後は、いかがですか?」うなづかかりつけ医の先生の元でくると人ごとではないで治療を進めていたぐことですよね?少なくとも脂肪肝を基本としていますので、や肝機能検査異常と言われ遠慮なさることなく、日頃

治療法が確定した後は、かかりつけ医の先生の元で治療を進めていただくことを中心としていますので、遠慮なさることなく、日頃お世話になっている先生に、お手紙を書くことをおすすめします。

傳 統 文 化 研 究

愛媛県医師会

慢性肝疾患

松山市・大手町クリニック内科消化器内科 松原 寛

われた方は少なくいないの計算になります。
ではないでしょうか？（健
診を受けた方の実に10～40
%にも及ぶことが知られて
います）

以前であれば、脂肪肝は
改善することが望ましいと
しながらも積極的な対処は
特に示されず経過をみまし
ょうと説明されることが多
かつたと思います。（もし
かすると現在も？）

や肝機能検査異常と言わ
たら安易に放置しないで、
ぜひ一度は肝臓専門医（巨
本肝臓学会より検索くだき
い）を受診されることをお
もちろん専門医でなくし
も慢性肝疾患の治療に非當

治療法が確定した後は、かかりつけ医の先生の元で治療を進めていただくことを基本としていますので、遠慮なさることなく、日頃お世話になっている先生に紹介いただくことをご相談ください。

最後に、健診は今回の肝臓に限らず、高血圧症や糖尿病、高脂血症や腎障害といった慢性病を見つける機

に次ぐ第3位、特に県内で「思ひがちです。ですが最も肝臓がんで亡くなる方が近、これまで原因不明とはこの数年全国で2番目に多くれてきた中に誰しもかかりい結果となっています。肝臓がんが新たに見つかる人に1人は進行がんのため治療困難で、肝硬変も合わせた慢性肝疾患でみると全国で年間4万人以上の方がご家族が健診で脂肪肝と

われた方は少なくないのですが、受診を受けた方の実に10~40%にも及ぶことが知られています（健診を受けた方の実に10~40%にも及ぶことが知られています）

以前であれば、脂肪肝は改善することが望ましいとしながらも積極的な対処は特に示されず経過をみましょと説明されることが多いかつたと思います。（もしかすると現在も？）

しかししながら、その一部に脂肪肝炎と呼ばれる肝硬変や肝臓がんを発生する状態が含まれることが分かつてきました。人口の2~3%（米国では3~5%）の有病率と言われていますので、県内では3~4万人も脂肪肝炎の方がいるという

以前であれば、脂肪肝は改善することが望ましいとしながらも積極的な対処は特に示されず経過をみましょと説明されることが多いかつたと思います。（もしかすると現在も？）

しかししながら、その一部に脂肪肝炎と呼ばれる肝硬変や肝臓がんを発生する状態が含まれることが分かつてきました。人口の2~3%（米国では3~5%）の有病率と言われていますので、県内では3~4万人も脂肪肝炎の方がいるという

計算になります。

いかがですか？「こうなってくると人ごとではないですね？少なくとも脂肪肝や肝機能検査異常と言わいたら安易に放置しないで、ぜひ一度は肝臓専門医（日本肝臓学会より検索ください）を受診されることを強くお勧めします。

治療法が確定した後は、かかりつけ医の先生の元で治療を進めていただくことを基本としていますので、遠慮なさることなく、日頃お世話になっている先生に紹介いただきご相談ください。

最後に、健診は今回の肝臓に限らず、高血圧症や糖尿病、高脂血症や腎障害といつた慢性病を見つける機会です。これらの病気は日常は症状を自覚することはなく、進行して大病に至ることが多いため、自身の健康を過信せず異常を言われましたら放置しないで必ず一度は医療機関を受診ください。